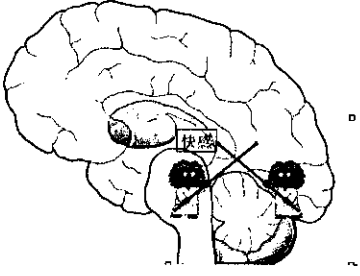
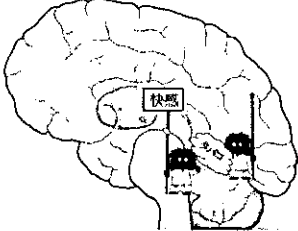
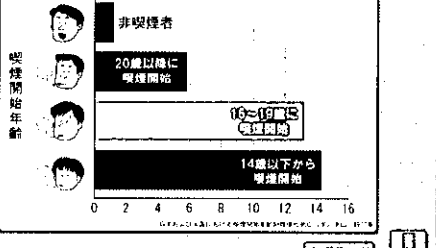

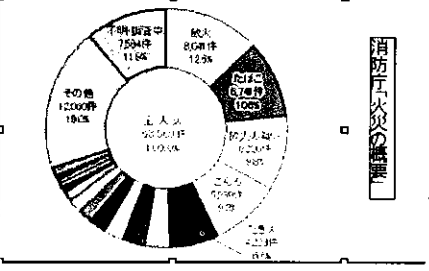
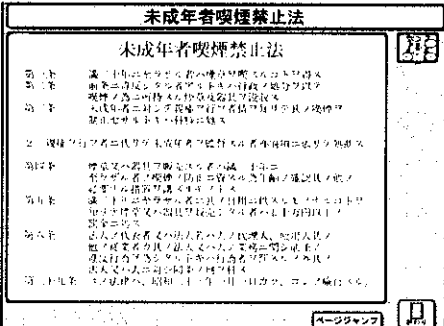

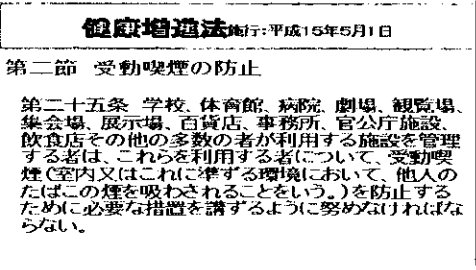


<p>⑦なぜタバコを吸い続けるの？</p>	<p>なぜタバコを吸い続けるの？</p>  <p>なぜタバコを吸い続けるの？</p> 	<p>初めてタバコを吸った時、おいしいという人は、まずいかもしれません。しかし、何回も吸い続けるうちに、脳の快感(いい気持ち)を感じる部分が、ニコチンが入って来た時だけ、開くようになります。そうすると、タバコが切れると、いらいらして、脳がタバコをほしがります。</p> <p>そしてタバコ(ニコチン)が入ると、ほっとして、「いい気持ち」と感じるわけです。WHO(世界保健機関)の分類では、タバコは麻薬の仲間に入っています。</p>
<p>⑧吸い始めが早いほどがんが育つ</p>	<p>吸い始めが若いほどがんが育つ</p> <p>喫煙開始年齢と肺癌死亡比</p> 	<p>タバコを早く吸い始めるほど、いろいろな病気にかかり、同じ年齢で、タバコを吸わない人に比べて、早く亡くなっていることが統計でわかっています。</p> <p>肺がんや心臓病は、とくに差が大きく現われます。14歳以下で、タバコを吸い始めると、肺がんは吸わない人の14倍、心臓病も4倍、早死にしています。</p>
<p>⑨血液不足で組織が死んだ足</p>	<p>血液不足で組織が死んだ足</p> 	<p>手や足の先の血管は細いので、タバコを吸うと縮んで、血液が流れなくなり、酸素が不足して、腐ったようになります。それをバージャー病といいます。治療しても、元へは戻らないので、その部分を切断するしかありません。</p>
<p>⑩火事の原因</p>	<p>平成13年全火災原因別</p> 	<p>火事の原因のビッグ3は放火、タバコ、ガスコンロです。寝タバコ、投げ捨て、不注意などで、たくさんの火事が起きています。焼け焦げや小火(ボヤ)は数え切れないでしょう。</p>

<p>⑪ 主流煙と副流煙</p>	<p>主流煙と副流煙</p> <p>自分で吸わなくても、呼吸すれば入ってくる！</p> <p>■主流煙と副流煙の比較 (主要成分の物質を比した場合)</p> <p>副流煙 アルカリ性で人に吸収されやすい 空気清浄機ではとろ除けない</p> <p>主流煙 タバコを吸ったとき 口の中に入ってくる</p> <p>アンモニア 46.3倍 一酸化炭素 4.7倍 ニコチン 2.8倍</p>	<p>喫煙者本人が口から吸う煙を主流煙と言い、タバコの火のついた先から出る煙を副流煙と言います。表で見るように、副流煙は約 600 度で燃えるため、アンモニアが多く、約 1000 度で燃える主流煙よりも、強い刺激と毒性があります。</p>
<p>⑫ おなかの赤ちゃんは？</p>	<p>母親がタバコを吸うと赤ちゃんは？</p> <p>妊娠中の喫煙と 低体重児発生率</p> <p>妊娠中の喫煙と 早産児発生率</p>	<p>お母さんがタバコを吸うと、図のように発育が悪く、体重が順調に増えません。標準よりも、体重が少なく生まれた赤ちゃんや、予定よりも、何週間も早く生まれた赤ちゃんは、抵抗力が弱く、育ちにくいのです。生まれてからも、気管が弱く、病気も多いので、家族がそろってタバコを吸わないのが、家族と赤ちゃんの健康のためにも、いちばんいいことです。</p>
<p>⑬ 外国のタバコの箱</p>	<p>外国のタバコのはこ</p> <p>「タバコはあなたの健康を大きく損ないます」</p> <p>「タバコはあなたの健康を大きく損ないます」</p> <p>「タバコはあなたの健康を大きく損ないます」</p> <p>「タバコはあなたの健康を大きく損ないます」</p>	<p>右はカナダ、左はブラジルのタバコの箱です。どちらも写真入で、タバコの害をはっきり書いています。こういう具体的な警告を、タバコの箱の表と裏の面積の、50%程度(最低でも 30%以上)に、目立つように書くことが、国際条約で決まりました。ヨーロッパの国々もローテーションで、たくさんの警告をつけています。(タバコ規制枠組条約)</p>
<p>⑭ WHO タバコ規制枠組条約</p>	<p>World Health Organization</p> <p>タバコ規制枠組条約 の要点</p> <p>タバコが人々の健康に与える大きな害をなくすことを目指し、各国政府はタバコを減らすための計画を実行する。</p> <ul style="list-style-type: none"> * タバコの税金を上げて、タバコを吸う人を減らす。 * 受動喫煙から人々を守る。 * タバコの宣伝・広告を止める。 * タバコの箱に、タバコの害を大きく、はっきりと書く。 * 未成年者がタバコを買えないように、売り方を制限する 	<p>タバコ規制枠組条約は、WHO(世界保健機関)が提案して、2003年5月に加盟191カ国の全会一致で採択されました。</p> <p>各国政府が国内でタバコの害をなくすために、タバコを吸う人を減らすよう、さまざまな努力をすることが義務付けられています。</p> <p>日本も近いうちに国会で批准する予定です。その後は、条約に沿って、国で努力することになります。</p>

<p>⑮ 未成年者喫煙禁止法</p>		<p>日本では「未成年者喫煙禁止法」(1900年)によって、20歳前の方は喫煙を禁止されています。世界でも最も早くでき、厳しい年齢制限の法律の一つですが、実際には、最近とくに、早くからタバコを吸い始める未成年者が増え、守られない場合が多くなってきました。2000年に改正され、売った店や人は、50万円以下の罰金が課せられることになりました。</p>
<p>⑯ 歩きタバコ禁止条例</p>		<p>写真は、千代田区の「歩きタバコ禁止条例」宣伝パレードです。「道路をいくら掃除しても、タバコのポイ捨てがたまって、汚い」、「歩きタバコが、子どもの顔に当たって危ない」という区民の苦情が多いので、千代田区では、全国で初めて罰金付きの条例を作りました。写真のような宣伝をしたり、区役所の人々がパトロールを続けた結果、道路が見違えるほどきれいになりました。このような条例は、全国の町に広がっています。</p>
<p>⑰ 健康増進法</p>		<p>厚生労働省は2003年にはじめて、受動喫煙防止の法律を作りました。 この法律のおかげで、駅や学校やたくさん場所が禁煙になりました。</p>

CD-ROM 編集責任者: 禁煙教育をすすめる会 仲野暢子
 <nobu-n@hi-ho.ne.jp>

平成15年健康科学総合研究事業による「小中学校における喫煙防止教育教材の標準化と評価」研究班
 主任研究者: 簗輪眞澄 分担研究者: 仲野暢子, 鈴木明, 埴岡隆
 研究協力者: 浅野牧茂, 井上真理子, 青木佐知子, 稲野辺恵美, 白数みどり, 関眞理子
 制作協力者: 「子どもに無煙環境を」推進協議会, 池内顕司, 大橋啓子, 片山守, 東京書籍メディアフロア

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	タイトル	編集者名	書籍名	出版社	出版地	出版年	ページ
なし							

雑誌

発表者	タイトル	雑誌	巻	ページ	出版年
なし					